



ほろのべ

北緯45度のまち

第122号

- 発行 北海道幌延町議会
- 編集 議会報編集委員会
- 電話 01632-5-1111
- FAX 01632-5-2971

議会だより

12月10日
第7回幌延町議会

定例会

行政報告、一般質問3名、議案13件を慎重審議した結果、全て原案のとおり可決し、閉会した。

主な内容は次のとおり。



主な内容

第7回幌延町議会定例会	9
行政報告	9~10
一般質問	10~12
まちづくり常任委員会	12
編集後記	12

▽議案第8号

令和3年度一般会計補正

予算

新型コロナウイルス3回目ワクチン接種実施の経費5百77万6千円の増。

斎場の臭気対策及び車椅子利用者の利便性向上のため、斎場補修事業74万3千円新規計上。

歯科診療所運営事業9百12万9千円の増。

中山間地域等直接支払事業2千1百15万3千円の減。

公営住宅修繕料3百70万円の増。

燃料費の高騰等により、体育館管理費2百34万4千円の増。

◎公営住宅は何を修繕するのか。

◎フロア、壁、クロスの張り替えや、耐用年数を迎えたボイラーの修繕。

◎中山間地域の直接支払事業が大きく減額になった理由は。

◎従来の中山の面積要件作付の除外。また、所得要件による除外。

▽議案第10号

国民健康保険診療所特別

会計補正予算

国が指定する難病治療のため、注射液購入費8百97万4千円の増。

除雪機更新のため66万8千円新規計上。

肺活量等測定機器、電子スパイロメータの購入費用26万4千円新規計上。

医師業務強化費、代替医師確保の実績と新型コロナウイルス感染症3回目の追加接種分等を見込み、報酬60万4千円、職員手当52万5千円、費用弁償13万4千円、借上料6万円の増。



行政報告 | 町長

幌延町高齢者等交通費助成事業の運用を開始した。

日常生活において、町内移動が困難な幌延町在住の高齢者等を対象にハイヤー運賃を助成することで、移動手段の補完や暮らしやすさの向上を目的に、11月から事業を開始した。

本事業の特徴は、町が独自に開発したシステムを用い、電子チケット等により、ペーパーレスでの運用を行うことで、利用者の利便性向上及び集約、事務作業等の軽減を図っている。

助成の対象者は、70歳以上、障がい者手帳保有者、特定医療費受給者、運転免許証自主返納者等の一定の要件を満たす方としている。

民生委員、保健師及びケアマネージャーと連携のもと、高齢者宅訪問の際に周知を図るなど、利用促進に向け、きめ細やかに対応していく。